

これまでの説明の概要について

公共交通環境の整備 ~ 3つの柱 ~

① 地域内の生活交通確保

区バス
住民バス

② 都心アクセスの強化

鉄道・骨格幹線バス パーク&ライド

③ 都心部での移動円滑化

BRT(次世代型バスシステム)

生活交通の再構築 ↔ 地域と都心の連携 ↔ BRTの導入

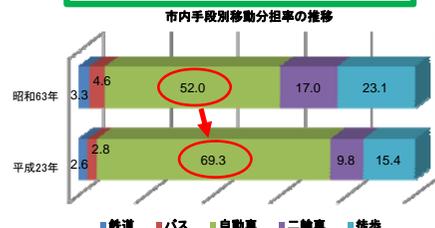
移動しやすいまちづくりから まちのにぎわい創出へ

交通環境の課題

自家用車の普及



マイカー利用が顕著化



65歳以上のマイカー依存が拡大

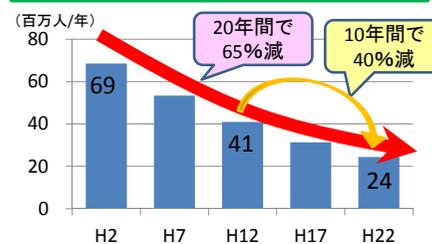


65歳以上の交通事故が増加

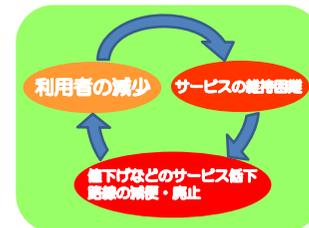


バス交通の課題

バス利用者数の減少



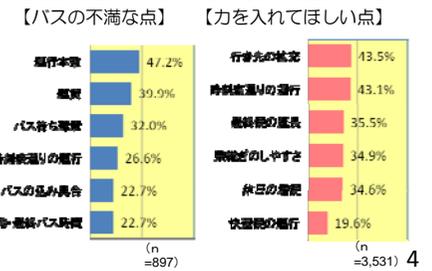
歯止めのない負のスパイラル



路線バスの減便

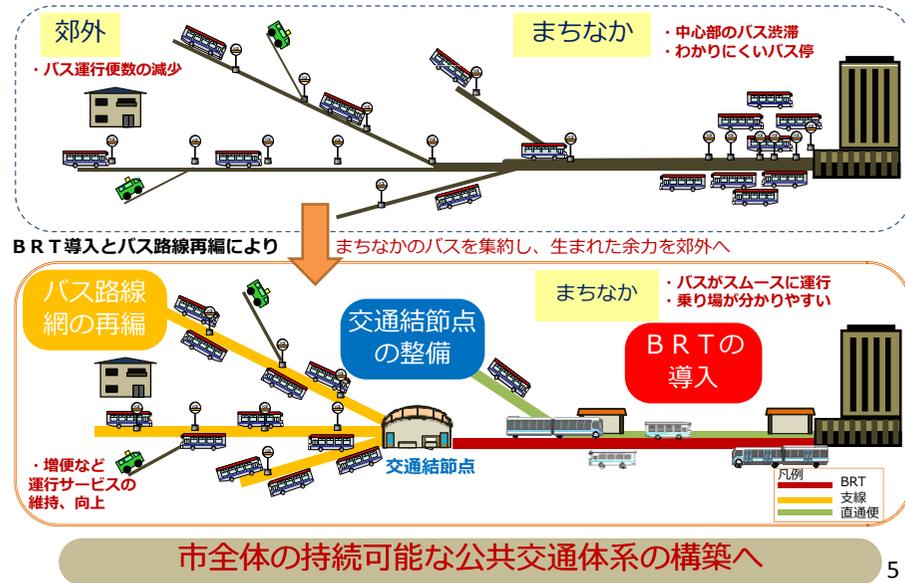


バス利用者のニーズ



新バスシステムのねらい (BRT導入とバス路線再編)

現在のバス路線は…



5

新たな事業スキーム

■ 公設民営方式

連節バス等の貸与によって…

- ◎ 交通事業者の初期投資費の軽減
- ◎ 交通事業者との協働体制の確立
- ◎ バス交通への市の関与の強化

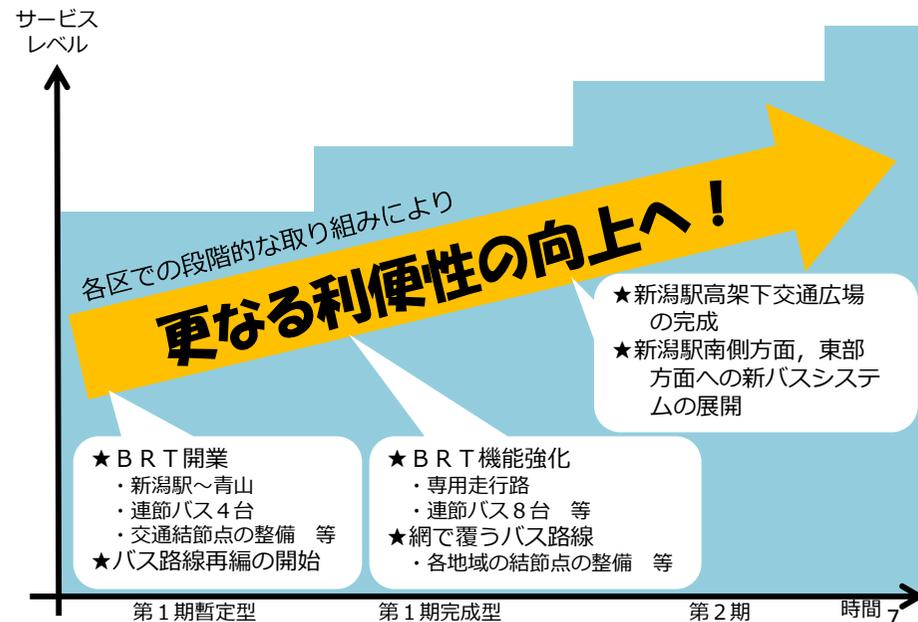
⇒ サービスレベルを継続して提供できる

⇒ 全市的な抜本的改善に着手できる



6

今後、段階的に推進し、より便利な公共交通へ！



市民説明会 (第2段階) の概要

内容	BRT当初導入時点のBRT運行計画案とバス路線再編案について説明	
期間	平成25年8月7日(水)から10月31日(木)現在	
回数、参加人数	約30回	約820人

	期間	参加人数
沿線コミ協(9コミ協)	平成25年8月7日～8月26日	約160人
市内8区	平成25年8月24日～9月2日	約350人
自治会・町内会など	平成25年8月7日～10月31日	約310人

主な意見

- ▶ 将来を考えれば、新たな取り組みは必要。
- ▶ もう少し時間をかけた議論が必要。
- ▶ 乗り換えは仕方ないが、料金は上がらないようにしてほしい。
- ▶ バス路線再編案には賛成。連節バスは不要。
- ▶ 乗降方法・運賃收受方法が詳しく知りたい。
- ▶ (個別路線の)運行時間を延ばしてほしい。本数を増やしてほしい。など

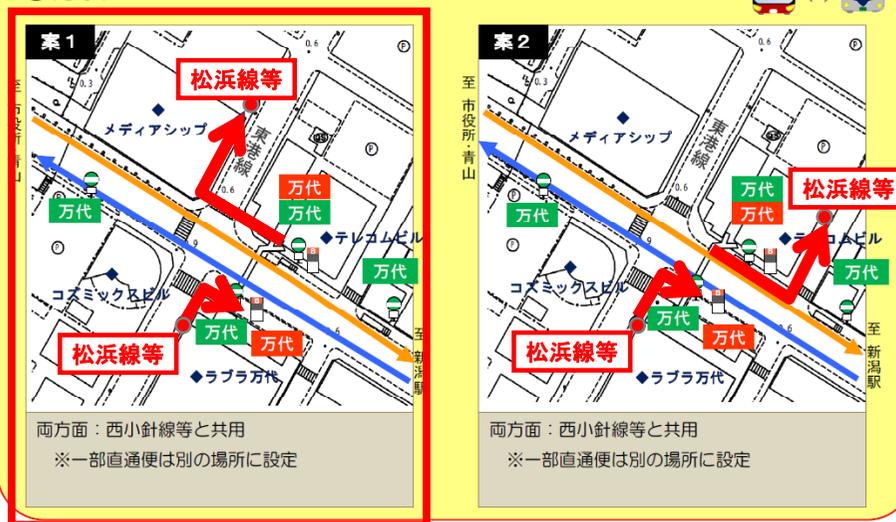
8

これまでの意見等に 基づいた対応・方針 について

BRT運行計画(案)(BRT当初導入時点)について

BRT駅の選定 (万代)

③万代



※第2段階説明資料 BRT運行計画(案)より 10

BRT駅の選定 (礎町・本町、古町：案1)

④礎町・本町、⑤古町



※第2段階説明資料 BRT運行計画(案)より 11

BRT駅の選定 (礎町・本町、古町：案2)

④礎町・本町、⑤古町



※第2段階説明資料 BRT運行計画(案)より 12

除雪体制の強化について

新潟市が管理している道路の車道除雪の出動基準（現状）

- ▶ 日交通量が概ね2万台以上・・・5 cm以上の積雪
- ▶ その他・・・10 cm以上の積雪

